

総合心療センター 心理室

藤下浩司・北川のぞみ

はじめに

2023年、総合心療センター所属の公認心理師は3名。うち心理室への配属は常駐1名、デイケアとの兼務で週2.5日勤務1名の計2名であった。

主たる業務としては心理面接、心理検査があり、2名で分担して担当。その他のリエゾンチーム、ストレスチェック、心臓リハビリでの面談業務等、他科他部署と連携する業務は兼務のない常駐者の担当とした。

実績と課題

実績について、主たる業務である心理面接と心理検査について件数を以下に示す。

心理面接の2023年件数合計は800件、心理検査の2023年件数合計は76件であった。(月別件数は表1、図1、図2に示す。)

心理面接はクライアントと担当公認心理師との関係を構築しながら治療構造を保って行うため、連続性と守秘義務もあり欠勤の際代理で他の公認心理師が担当することができない。業務は先送りとなりクライアントとその後の業務にも影響を及ぼすため健康管理に努め勤務したい。心理面接のご希望日時が重複する場合にはご要望に添えないこともあり、予約の調整が難しいところはある。心理検査については必要時に指示が出るため月別件数のコントロールは難しく、混雑時には順番待ちをお願いすることもあり、継続課題である。

来年度に向けて

心理面接のスキル向上は常に求められるためスーパーバイズを受け研鑽に努めたい。また研修に参加し知識やスキルの獲得、維持、向上を図りたい。2023年は精神分析、認知療法、依存症に関する研修等に参加してきた。2024年も公認心理師として求められる役割も考慮しながら研修機会を得ていきたい。

表1 心理室業務 件数

2023年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
心理面接	60	55	58	62	61	75	69	74	68	73	75	70	800
心理検査	4	4	4	7	5	8	4	4	13	3	15	5	76

